



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 株式会社モリタホールディングス 上場取引所 東
コード番号 6455 URL <https://www.morita119.com>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 加藤 雅義
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 村井 信也 (TEL) 06-6208-1910
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	71,661	9.4	7,976	20.7	8,461	23.3	5,327	23.2
2025年3月期第3四半期	65,495	19.7	6,607	100.4	6,860	98.8	4,324	152.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 6,615百万円(51.9%) 2025年3月期第3四半期 4,356百万円(17.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	125.60	—
2025年3月期第3四半期	98.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	142,457	97,223	67.4
2025年3月期	143,352	97,702	67.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 96,002百万円 2025年3月期 96,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	33.00	58.00
2026年3月期	—	29.00	—		
2026年3月期(予想)				29.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	115,000	2.9	13,800	0.5	14,300	4.0	9,500	0.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 9 ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	46,918,542株	2025年3月期	46,918,542株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	5,946,640株	2025年3月期	4,187,659株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	42,419,587株	2025年3月期3Q	43,704,913株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策の影響、為替相場の動向、物価高や金利上昇の影響など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、『「安心」を支える技術と絶えざる挑戦で、人と地球のいのちを守る』というパーパスのもと、サステナビリティ経営を推進するとともに、中期経営計画「Morita Reborn 2025」の最終年度として企業価値の向上に向けた諸施策に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は84,978百万円（前年同四半期比4,201百万円減、4.7%減）、売上高は71,661百万円（前年同四半期比6,166百万円増、9.4%増）となりました。損益につきましては、営業利益は7,976百万円（前年同四半期比1,369百万円増、20.7%増）、経常利益は8,461百万円（前年同四半期比1,600百万円増、23.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,327百万円（前年同四半期比1,003百万円増、23.2%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①消防車輛

消防車輛事業は、国内の売上が堅調に推移したことから、売上高は40,669百万円（前年同四半期比13.2%増）となり、セグメント利益は3,523百万円（前年同四半期比29.3%増）となりました。

②防災

防災事業は、前期の消火設備大型案件の売上が減少し、売上高は16,725百万円（前年同四半期比1.8%減）となり、セグメント利益は2,936百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。

③産業機械

産業機械事業は、製品及び部品・メンテナンスの売上が堅調に推移したことから、売上高は5,080百万円（前年同四半期比21.1%増）となり、セグメント利益は805百万円（前年同四半期比77.5%増）となりました。

④環境車輛

環境車輛事業は、製品の売上が堅調に推移したことから、売上高は9,186百万円（前年同四半期比10.2%増）となり、セグメント利益は721百万円（前年同四半期比28.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の分析)

当第3四半期連結会計期間の総資産は142,457百万円（前連結会計年度末比895百万円の減少）となりました。

流動資産は、86,170百万円となり961百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が2,208百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が12,796百万円減少した一方で、棚卸資産が12,965百万円増加したことによるものです。

固定資産は、56,286百万円となり65百万円増加しました。うち有形固定資産は、34,409百万円となり442百万円減少しました。無形固定資産は、1,418百万円となり354百万円減少しました。投資その他の資産は、20,458百万円となり862百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が1,278百万円増加したことによるものです。

流動負債は、35,124百万円となり1,013百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が2,201百万円減少した一方で、短期借入金が1,630百万円増加したことによるものです。

固定負債は、10,108百万円となり596百万円増加しました。

純資産は、97,223百万円となり478百万円減少しました。これは主に、自己株式が4,514百万円増加（純資産は減少）した一方で、利益剰余金が2,633百万円、その他有価証券評価差額金が853百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の67.3%から67.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,232百万円減少の27,492百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,207百万円の収入（前年同四半期は5,169百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益8,517百万円の計上、売上債権及び契約資産の減少額12,814百万円で資金が増加した一方で、棚卸資産の増加額12,490百万円、法人税等の支払額5,505百万円で資金が減少したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、670百万円の支出（前年同四半期は1,329百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出578百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,986百万円の支出（前年同四半期は2,524百万円の支出）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出4,663百万円、配当金の支払額2,643百万円で資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、現時点では、2025年4月25日に公表いたしました予想から変更しておりません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,892	27,684
受取手形、売掛金及び契約資産	28,609	15,813
電子記録債権	2,852	2,793
商品及び製品	2,904	5,867
仕掛品	12,713	21,079
原材料及び貯蔵品	9,009	10,646
その他	1,375	2,545
貸倒引当金	△226	△258
流動資産合計	87,132	86,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,605	12,171
機械装置及び運搬具（純額）	2,647	2,403
土地	18,779	18,647
建設仮勘定	3	145
その他（純額）	816	1,042
有形固定資産合計	34,852	34,409
無形固定資産		
のれん	575	152
その他	1,196	1,265
無形固定資産合計	1,772	1,418
投資その他の資産		
投資有価証券	14,298	15,576
退職給付に係る資産	2,070	2,080
その他	3,242	2,811
貸倒引当金	△14	△10
投資その他の資産合計	19,595	20,458
固定資産合計	56,220	56,286
資産合計	143,352	142,457

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,477	12,698
電子記録債務	7,049	8,331
短期借入金	-	1,630
未払法人税等	3,340	1,139
賞与引当金	1,482	794
役員賞与引当金	230	143
製品保証引当金	417	336
リコール関連引当金	72	63
その他	10,067	9,987
流動負債合計	36,138	35,124
固定負債		
退職給付に係る負債	3,759	3,927
役員退職慰労引当金	16	18
その他	5,736	6,163
固定負債合計	9,512	10,108
負債合計	45,650	45,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	5,214	5,289
利益剰余金	84,605	87,238
自己株式	△5,776	△10,290
株主資本合計	88,789	86,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,497	7,351
繰延ヘッジ損益	△0	8
土地再評価差額金	△2,645	△2,603
為替換算調整勘定	3,033	3,464
退職給付に係る調整累計額	853	797
その他の包括利益累計額合計	7,739	9,019
非支配株主持分	1,173	1,221
純資産合計	97,702	97,223
負債純資産合計	143,352	142,457

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	65,495	71,661
売上原価	46,838	50,689
売上総利益	18,657	20,972
販売費及び一般管理費	12,050	12,995
営業利益	6,607	7,976
営業外収益		
受取利息	17	43
受取配当金	218	257
受取賃貸料	62	58
為替差益	34	353
その他	222	227
営業外収益合計	555	940
営業外費用		
支払利息	68	28
賃貸費用	9	10
持分法による投資損失	204	375
その他	19	41
営業外費用合計	302	455
経常利益	6,860	8,461
特別利益		
固定資産売却益	0	56
投資有価証券売却益	0	-
特別利益合計	0	56
特別損失		
固定資産除売却損	27	0
特別損失合計	27	0
税金等調整前四半期純利益	6,834	8,517
法人税等	2,479	3,151
四半期純利益	4,354	5,366
非支配株主に帰属する四半期純利益	30	38
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,324	5,327

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	4,354	5,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143	864
繰延ヘッジ損益	0	8
為替換算調整勘定	92	472
退職給付に係る調整額	△17	△56
持分法適用会社に対する持分相当額	69	△41
その他の包括利益合計	1	1,248
四半期包括利益	4,356	6,615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,314	6,565
非支配株主に係る四半期包括利益	41	49

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,834	8,517
減価償却費	1,744	1,763
のれん償却額	429	433
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12	22
リコール関連引当金の増減額 (△は減少)	△8	△8
受取利息及び受取配当金	△235	△300
支払利息	68	28
持分法による投資損益 (△は益)	204	375
有形固定資産除売却損益 (△は益)	27	△55
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	11,662	12,814
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,793	△12,490
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,238	113
その他	△1,459	△1,776
小計	8,699	9,436
利息及び配当金の受取額	237	304
利息の支払額	△68	△28
法人税等の支払額	△3,699	△5,505
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,169	4,207
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,475	△578
有形固定資産の売却による収入	3	215
有形固定資産の除却による支出	△17	△0
無形固定資産の取得による支出	△225	△276
その他	385	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,329	△670
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△191	1,546
自己株式の取得による支出	-	△4,663
配当金の支払額	△2,134	△2,643
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△197	△224
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,524	△5,986
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50	216
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,264	△2,232
現金及び現金同等物の期首残高	25,910	29,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,174	27,492

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	35,925	17,040	4,193	8,324	65,483
その他の収益	—	—	—	11	11
外部顧客への売上高	35,925	17,040	4,193	8,335	65,495
セグメント間の内部売上高又は振替高	153	281	22	106	564
計	36,079	17,321	4,215	8,442	66,059
セグメント利益	2,724	2,873	453	562	6,614

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	6,614
セグメント間取引消去	0
棚卸資産の調整額	△7
四半期連結損益計算書の営業利益	6,607

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	40,669	16,725	5,080	9,154	71,630
その他の収益	—	—	—	31	31
外部顧客への売上高	40,669	16,725	5,080	9,186	71,661
セグメント間の内部売上高又は振替高	178	210	5	69	463
計	40,848	16,935	5,086	9,256	72,125
セグメント利益	3,523	2,936	805	721	7,986

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	7,986
セグメント間取引消去	—
棚卸資産の調整額	△9
四半期連結損益計算書の営業利益	7,976

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	47,829	+7.4
防災	16,940	△1.6
産業機械	5,076	+9.6
環境車輛	9,924	+12.0
合計	79,770	+6.0

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格で表示しております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	61,611	△0.2	66,780	+3.5
防災	8,007	△28.5	7,723	△26.6
産業機械	4,799	△14.8	4,909	△18.5
環境車輛	10,560	△0.7	12,456	+8.9
合計	84,978	△4.7	91,870	△0.7

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格で表示しております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4 防災事業の防災機器部門は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

3 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	40,669	+13.2
防災	16,725	△1.8
産業機械	5,080	+21.1
環境車輛	9,186	+10.2
合計	71,661	+9.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。